

(様式第1号)

エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	Japan電力株式会社				
代表者名	氏名	管 康輔	役職名	代表取締役	
主たる事務所の所在地	〒171-0021 東京都豊島区西池袋一丁目4-10				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	<input type="checkbox"/>	その他の事業者			
主たる事業の概要	沖縄を除く全国の高圧・低圧の電力需要者（主に中小工場、オフィスビル、小売店舗等）に対し、電力供給を行っております。				
電力供給量（総量）	328,083	千kWh	電力供給量（長野県）	14,392	千kWh

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	2020	年度	～	2022	年度	報告対象年度	2022	年度
------	------	----	---	------	----	--------	------	----

3 公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://www.japaden.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)	
<input type="checkbox"/>	その他	

(様式第1号)

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

再生可能エネルギーの積極的な利用・電源開発、省エネの提案に取り組みます。

5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

責任部署：新電力事業部
新電力事業部を中心に、事業計画を立案・遂行してまいります。また、実績管理・検証に関しては、営業サポート課が中心となり定期的に行っております。

(様式第1号)

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の抑制に関する目標等

基準年度	基礎排出係数	0.000509	t-CO2/kWh
2019年度	調整後排出係数	0.000503	t-CO2/kWh
目標年度	目標排出係数	0.000400	t-CO2/kWh
2022年度	目標削減率	21.41	%
目標設定に関する説明	太陽光・バイオマス・水力等のクリーンな電力の調達、発電所の開発に努めてまいります。		
第一年度	基礎排出係数	0.000461	t-CO2/kWh
	調整後排出係数	0.000473	t-CO2/kWh
2020年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO2量	99	千t-CO2
排出係数等の増減理由	相対電源取引先変更の為		
第二年度	基礎排出係数	0.000462	t-CO2/kWh
	調整後排出係数	0.000477	t-CO2/kWh
2021年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO2量	129	千t-CO2
排出係数等の増減理由	相対電源取引先変更の為		
第三年度	基礎排出係数	0.000554	t-CO2/kWh
	調整後排出係数	0.000564	t-CO2/kWh
2022年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO2量	185	千t-CO2
排出係数等の増減理由	電源構成の変更によりJEPX調達割合が上がったため		

(様式第1号)

7 上記6の目標を達成するための措置

現状自社電源を保有しておりませんが、弊社が設置した太陽光発電所ならびにバイオマス発電所からの電源調達をすすめております。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分		調達する電気の電源構成の割合 (W・h比)					
基準年度	石炭火力	0 %	原子力	0 %	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	10 %	
	LNG火力	0 %	水力	0 %	卸電力取引所 ^{※3}	55 %	
2019	年度	石油火力	0 %	FIT電気 ^{※2}	10 %	その他(常時バックアップ、他社から卸売を受け、発電所の特定ができない電気)	25 %
最終年度における見通し ^{※1}	石炭火力	0 %	原子力	0 %	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	15 %	
	LNG火力	0 %	水力	0 %	卸電力取引所 ^{※3}	35 %	
2022	年度	石油火力	0 %	FIT電気 ^{※2}	15 %	その他(常時バックアップ、他社から卸売を受け、発電所の特定ができない電気)	35 %
第一年度	石炭火力	0 %	原子力	0 %	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	0.2 %	
	LNG火力	0 %	水力	0 %	卸電力取引所 ^{※3}	29 %	
2020	年度	石油火力	0 %	FIT電気 ^{※2}	0 %	その他(常時バックアップ、他社から卸売を受け、発電所の特定ができない電気)	71 %
第二年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	0.3 %	
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	62.7 %	
2021	年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他(常時バックアップ、他社から卸売を受け、発電所の特定ができない電気)	37 %
第三年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	0.3 %	
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	82.5 %	
2022	年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他(常時バックアップ、他社から卸売を受け、発電所の特定ができない電気)	17.2 %
備考							

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第1項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第1号)

9の1 再生可能エネルギー源により発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量				再生可能エネルギー源の種類 (内訳)				
					電源	種類別調達量			
	県内分		再生可能エネルギー 電気(FIT電気を除く)			FIT電気			
基準年度	46,375	千kWh	0	千kWh	太陽光	0	千kWh	7	千kWh
					風力	0	千kWh	0	千kWh
					水力	0	千kWh	0	千kWh
					バイオマス	0	千kWh	23,180	千kWh
					その他 ()	23,188	千kWh	0	千kWh
2019 年度									
最終年度 における 見通し	2,000	千kWh	0	千kWh	太陽光	1,000	千kWh	1,000	千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2022 年度									
第一年度	820	千kWh	0	千kWh	太陽光	301	千kWh	519	千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2020 年度									
第二年度	1,101	千kWh	0	千kWh	太陽光	544	千kWh	557	千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2021 年度									
第三年度	1,194	千kWh	0	千kWh	太陽光	1,051	千kWh	143	千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2022 年度									
備考									

(様式第1号)

9の2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

太陽光発電の買取をすすめてまいります。

10 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出抑制の研究と取組

デマンドレスポンスサービスを導入予定で需要家様への節電を促します。

11 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高効率機器の普及促進	
家庭・事業者の省エネルギー対策への協力	需要家様に対し使用電力量の見える化が可能となるシステムを導入しており、節電の取組みに役立てていただいております。
その他	

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基準年度までに実施した内容	東日本大震災の被災地である福島県檜葉町の復興につながる太陽光モジュールの設置を行い、地域の地産地消に貢献してまいります。
第一年度実績	上記の福島県双葉郡檜葉町との太陽光発電による再生可能エネルギーの地産地消の共同事業が稼働しており、兵庫県加東市との自己託送事業を進めて参ります。
第二年度実績	上記の福島県双葉郡檜葉町との太陽光発電による再生可能エネルギーの地産地消の共同事業が稼働しております。
第三年度実績	卒FIT太陽光の買取プロジェクトの準備を進めております。

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに実施した対策	社内でLED照明の導入や、クールビズ、裏紙の利用、ごみの分別に取り組んでおります。
第一年度実績	昨年から大きな変化はありませんが、引き続き上記の取組みを徹底して行っております。
第二年度実績	昨年から大きな変化はありませんが、引き続き上記の取組みを徹底して行っております。
第三年度実績	昨年から大きな変化はありませんが、引き続き上記の取組みを徹底して行っております。

(様式第1号)

1.3 自由記載欄

A large rectangular area filled with a light blue color, representing a free text field. The area is bounded by a thin black border and occupies most of the page below the header.